

# 栗東ロータリークラブ

創立 1984年(昭和59年)5月20日

2024~2025 第2650地区スローガン 「持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動」

2024~2025 栗東RC会長テーマ

— 親睦・相互扶助・奉仕 —

『ロータリーの原点・基本に立ち返り、共に楽しく活動しよう!』



Vol. 42 No.4

## 第1822回例会

2024年8月1日

12:30 開会・点鐘

国歌・ロータリーソング 斉唱

「奉仕の理想・四つのテスト」

ご来客紹介 済生会滋賀県病院

院長 三木恒治様

食事

会長の時間 会長 塚田耕司

「会長メッセージ」

会務報告 幹事 内記雅明

委員会報告 各委員長

例会プログラム

「みんなで歌いましょう♪」

萩野美智子会員

ニコニコ箱

13:30 閉会点鐘

本日の受付 足立康司君 今井康裕君

第1821回7月25日 「会長の時間」

会長 塚田耕司

毎日、猛暑が続いていますが、皆さんお身体をご自愛下さい。  
さて、ロータリー歴が長い方は、ご存じかと思いますが、近年、入会されたメンバーが多くなりましたので、本日は私の自己紹介をさせていただきます。

私は、昭和31年7月4日に長浜市三ツ矢町にて、塚田家の二男として生まれました。地元の「長浜北幼稚園」から始まり、「長浜北小学校」「長浜北中学校」を卒業後、「長浜北高校」へ進み、公式野球部に所属して、3年間、野球に打ち込みました。こう見えても3年生の時には主将で4番を務めました。残念ながら、甲子園には出場できませんでしたが、2年生の時にレギュラーとして「秋の県大会」で準優勝して、「近畿大会」に出場しました。(1回戦敗退)3年生の夏まで、野球に没頭していましたが、大学受験は浪人を覚悟していましたが、運よく唯一合格した「同志社大学」へ進学することが出来ました。野球は高校でキッパリ諦めて、大学では勉強もほどほどに、4年間、昼も夜も、特に夜の「社会勉強」に励みました。大学卒業後は、自分が希望した企業に就職する予定でしたが、突然、父が就職先を決めてしまい、言われるがまま「(株)田辺経営」(現・タナベコンサルティング)に就職しました。本社が大阪でしたので、てっきり勤務先は大阪と思っていましたが、2年9か月の間、福岡・鹿児島で勤務し、沖縄を含めて九州全域で業務しました。修行期間を終え、父が創業しました「大東ゴム(株)」(現・ヨコハマタイヤ滋賀販売)に戻ることにりましたが、私が戻る3ヶ月前に兄が、大学卒業後に勤務していた一流企業を退社して、父の会社に入社していたことには、ビックリというか信じられない気持ちでしたが、その時点で人生のレールを変えることも出来ず、結局、兄と一緒に父の会社を継ぐことになりました。滋賀県に戻ってからは、地元の長浜市でなく、草津市に住居を構え、我が社の栗東営業所をメイン拠点として活動しています。35才の時に、縁があり「栗東青年会議所」に入会させていただき、栗東RCにもいらっしゃいますが、栗東JC OBの皆さんにいろいろとお世話になり、楽しい経験をさせていただきました。そして、2013年11月に「栗東ロータリークラブ」に入会させていただき、現在に至っております。以上、このような人間ですが、引き続き、会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(勤務先) ヨコハマタイヤ滋賀販売株式会社

(役職) 常務取締役

(事業内容) 横浜ゴム株式会社の滋賀県総代理店(タイヤ部門)

2024~2025年度 理事・役員 会長(理事) 塚田耕司 副会長兼クラブ奉仕兼会長エレクト(理事) 角圭介

直前会長(理事) 田口信雄 職業奉仕(理事) 材井隆弘 社会奉仕(理事) 木下兼一 青少年奉仕(理事) 南義彦

国際奉仕(理事) 木村良一郎 財団・米山(理事) 加藤雅也 親睦活動(理事) 竹本信一

幹事(理事) 内記雅明 会計(理事) 宮城宏己 S.A.A.(理事) 松尾光

例会：毎週木曜日 12:30~13:30 例会場：栗東市商工会館3階研修室C

事務局：滋賀県栗東市手原3丁目1番25号 栗東市商工会館2階

TEL: 077-553-7178 FAX: 077-553-0820 HP:rid2650-pub.com/ritto/ E-mail:ritto-rc@air.ocn.ne.jp

Rotary 四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1) 真実かどうか 2) みんなに公平か 3) 好意と友情を深めるか 4) みんなのためになるかどうか

## 第1821回例会報告

### クラブフォーラム 第四次中期計画について

栗東ロータリークラブ 第四次中期計画  
= 45周年を目標とする5ヵ年計画 =

【はじめに】

・栗東ロータリークラブは、草津ロータリークラブをスポンサーとして、1984年5月20日に29名の創立会員をもって誕生しました。1996年には56名まで会員数が増えましたが、景気悪化などにより退会する会員もあり、2009年には31名まで減少し、その結果、財政力の低下により、満足な奉仕活動が維持できない状況が続きました。こうしたなかで、クラブの体質の強化を図るため、2011年3月30日に第一次のクラブ再生中期計画を策定し、2014年6月末(30周年度)における会員数を50名として、目標に掲げたものの、34名と言う会員数に留まりました。

・続いて第二次中期計画では、43名の会員をベースに2019年6月末の会員目標を55名として取り組んだ結果、目標を達成して35周年記念式典を迎えることができ、また、翌年にはインターシティミーティングのホストクラブとしての使命を立派に果たしました。

・そして2020年7月にスタートした第三次中期計画では、40周年記念例会を65名の会員で祝うとの目標を掲げ、目標とおり65名の会員で2024年5月18日に40周年記念例会を祝うことが出来ました。

そしてこの度、第四次中期計画の五ヵ年計画を策定するにあたり会員数に重点を置く計画に捉われず、ロータリーの目的やロータリアンの行動規範を大切に計画の策定に重点を置くこととしました。

・今後についても栗東ロータリークラブが「親睦と奉仕」を車の両輪として捉え、特に「地域社会への奉仕」に目を向けた奉仕団体としての役割を高潔かつ毅然とした立場で正々堂々と取り組む姿を思いここに計画を策定致します。

1 目的 2 計画期間 3 めざすクラブ像  
4 具体的目標 (1~4 詳細は資料参照)

【最後に】

40周年の記念事業または記念例会および祝賀式を盛大に終えることが出来たことも、栗東ロータリークラブの会員相互の信頼および親睦による一体感の賜物と考えます。これからの5年後、45周年に向けて更に連帯感が深まりロータリーの行動規範を遵守し高潔さと高い倫理基準をもって行動するクラブを目指し努力することを誓います。

### ニコニコ箱

塚田耕司君 今年の夏も猛暑となりそうです。皆様、十分にお身体をご自愛下さい。

角圭介君 早退お詫びいたします。

國松栄司君 塚田会長はじめ理事、役員の皆様この一年間よろしく。ロータリーの友情に感謝。

石光孝美君 毎日暑いですが、お身体を大事になさって下さい。

樋上雅一君 早退お詫び。ロータリーの友情に感謝。

田口信雄君 いよいよパリオリンピックが始まります。この強烈な暑さですがご自愛ください。

岸場功修君 皆様、暑い中お疲れ様です。ロータリーの友情に感謝。

田中英樹君 梅雨も明け、本格的な夏が来ました。皆様、ご自愛ください。ロータリーの友情に感謝。

内記雅明君 素晴らしい45周年を目指して、第4次中期計画を実現していけるよう、皆さんと楽しみたいと思います。ロータリーの友情に感謝。

松尾光君 猛暑日が続きます。規則正しい生活を心がけたいと思います。

合計 18,000円

累計 97,000円



### 会務報告

7/25 臨時理事会 報告

・故中井榮夫会員の会費徴収について

→ 会費免除とする

・クラブ予算について

本年度の慶弔費 → 5,000円とする

例会案内 8月8日(木) 通常例会  
受付当番 石光孝美君 大迫三徳君

8月15日(木) 休会

8月22日(木) 18:00~受付

夜間移動例会&新入会員歓迎会

8月29日(木) 通常例会

Rotary



ロータリアンとして、私は以下のように行動する

ロータリアンの行動規範

- 1 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活を高める。
- 4 ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。